

ヒューマンハーバー

9・10月号

協同組合ハイコープ組合報
Vol.216 2014年(平成26年)9月30日(火)発行



◆最先端環境技術セミナー開催



◆電子のパワーで廃棄物を処理 公開実験
無燃料処理装置 「オメガスパイラルズ」

CONTENTS

巻頭	1
経済の羅針盤 朝倉慶氏のレポートから	
「雇用なき世界の到来」朝倉 慶	2
長野地区本部事業報告	
「ヨーロッパの中小製造業から学んだこと」(その2)	
春日井アルマイト工業(有) 堀内 哲	5
写真で綴る関連事業・スケジュール	8
PETIT情報・編集後記	8

最先端環境技術セミナーを開催

8月27日、協同組合ハイコープ主催、ハイコープ長野地区本部と循環経済研究機構共催による最先端環境技術セミナーが、長野県岡谷市「マリオ」で開催しました。長野、関東、山梨地区から会員ら約60名が参加し、水素を活用した最先端技術について学びました。

講師にNGOユニバースター(東京都)の吉田一敏氏を招聘し「電子の知られざるスーパーパワー」をテーマに3時間30分話を聞きました。この日は、吉田代表が普及に取り組む心身の健康に役立つ電子医療治療器や、自身が開発する電子を活用した環境浄化装置、産業ゴミ処理装置について、実物や映像を使い説明がありました。

特に産業ゴミ処理機「オメガスパイラルズ」は、この装置に様々なゴミをまとめて投入しても貴金属などの有価物は簡単に取り出すことができ、有害な無機物(重金属)等は無害化され、残りの有機物は、一連のこの処理をするための燃料としてほとんど消え去って行くという、革命的な無燃料処理機です。

会場ではこの処理される装置を持ち込んでの実験はできませんでしたが、7月24日茨城県にある処理プラントをハイコープメンバーも視察しています。

今後この電子活用技術は、健康機器に、環境浄化にまた水処理装置として幅広い分野で活用されてゆくことでしょう。参加者からは電子パワーによる医療用治療機器に興味を持つ人も多く、質問も出され、時間を延長してのセミナーとなりました。またその後「オメガスパイラルズ」の問い合わせも多く、希望者には稼働しているプラントの視察、説明会開催時にはお知らせをします。